HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	資料
Description	「生物生産研究農場職員配置図」「第一農場施設配置図」「気象データ」
Citation	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター生物生産研究農場技術業務報告, 8, 111-113
Issue Date	2008-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/35015
Type	departmental bulletin paper
File Information	8_p111-113.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

生物生産研究農場職員配置図　　平成19年7月1日現在

教員		技術職員		非常勤職員
教授（場長）	荒木　肇	室長	若澤　幸夫	鳥海　信子
教授	山田　敏彦	班長	茂木　紀昭	
准教授	鈴木　啓太		市川　伸次	
助教	平田　聡之		内野　紀彦	
助教	星野　洋一郎	班長	角田　貴敬	
助教	高橋　誠		橋本　哲也	
		室長	田村　春人	
嘱託職員		班長	中野　英樹	冨田　久美子
鈴木　弥生			山田　恭裕	
			高虫　慧子	
		班長	河合　孝雄	
			佐藤　浩幸	
		班長	堀　廣孝	堀　みさ子
			生田　稔	
		室長（兼　班長）	原田　誠	
		班長	新海　秀史	
			平　克郎	
			高橋　太郎	
			八巻　憲和	
		班長	原田　進	
			大嶋　栄喜	
		班長	日置　昭二	
			葛間　風花子	
		班長	假屋　洋人	

資料

第一農場施設配置図

1.遊水池
2.試験用養蚕室
3.蚕飼育室
4.園芸実習室
5.管理棟及び実験室
6.旧中小家畜飼育棟
7.車庫及び収穫庫
8.新中小家畜飼育棟
9.牛舎
10.機械庫
11.乾燥庫
12.バンカーサイロ
13.消化液槽
14.発酵槽

＊ 15.畜産製造実習施設(第 2 農場)

土地・建物面積(2007 年 4 月 1 日現在)　　(単位㎡)

	圃場・ハウス等面積		
	合計	建物面積	
学内農場	558,950	建面積	5,713
		延面積	6,138
余市果樹園	57,939	建面積	584
		延面積	668
合計	616,889	建面積	6,297
		延面積	6,806

気象データ

（気象庁ホームページ『石狩･空知･後志支庁の気象　平成 19 年のまとめ』より抜粋。）

気 象 概 況

1～2 月は、冬型の気圧配置は長続きせず、気温は高く経過した。3～5 月は、4 月中旬に強い寒気が流入して気温の低い時期が続いたが、期間を通じて低気圧や気圧の谷が通過して天気は短い周期で変化し、気温の変動も大きかった。6～8 月は、7 月の中旬と下旬に低温となる時期があったが、6 月は記録的な高温、8 月中旬は各地で真夏日や猛暑日となるなど気温は高く経過し、4 年連続の暑夏となった。9～11 月は、9 月下旬は各地で最も遅い真夏日となるなど高温であったが、10 月中旬と 11 月後半には強い寒気が流入して気温は低く経過し、極端な高温と低温の時期があった。また、9 月は台風第 9 号や前線などの影響で降水量は多かったが、10～11 月は晴れた日が多く、降水量も少なかった。初冬の 12 月は、気圧の谷や低気圧の影響で冬型の気圧配置は長続きせず、降雪量も少なかった。

≪年の平均気温≫

1～2 月や 6 月、8～9 月にかけて気温は高く経過し、年の平均気温は概ね平年より高く、平年よりかなり高い所もあった。

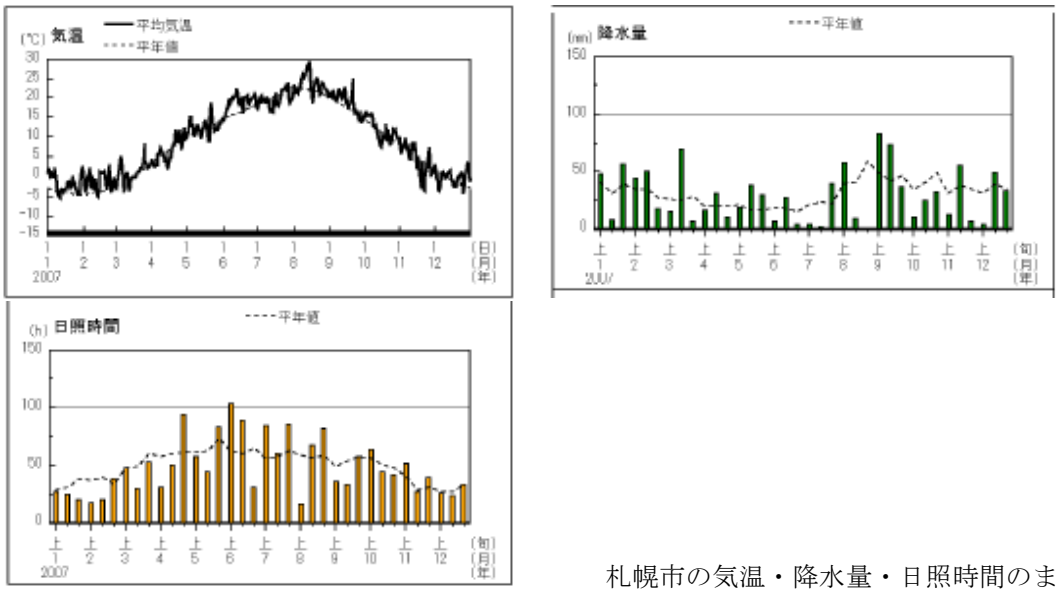
≪年の降水量合計≫

5 月や 9 月を除き、降水量は平年並か少なく経過し、年の降水量合計は後志支庁の西部・羊蹄山麓で平年並であった他は概ね平年より少なく、平年よりかなり少ない所もあった。

≪年の日照時間合計≫

4 月や 6～7 月、10～11 月にかけて日照時間は多く経過し、年の日照時間の合計は概ね平年より多く、平年よりかなり多い所もあった。

札幌



札幌市の気温・降水量・日照時間のまとめ